

**省庁別財務書類について**

1. 作成目的  
一般会計及び特別会計を合算した国土交通省の財務状況を開示。

2. 作成方法  
「省庁別財務書類の作成基準」に基づき作成（省庁内部における取引等を相殺消去）。

3. 各財務書類の表す財務情報  
(貸借対照表)  
資産及び負債の状況を開示。  
(業務費用計算書)  
本年度に発生した費用の状況を開示。  
(資産・負債差額増減計算書)  
貸借対照表の前年度末資産・負債差額と本年度末資産・負債差額の増減を要因別に開示。  
(区分別収支計算書)  
歳入歳出決算の財政資金の流れを区分別に開示。

**国土交通省の業務等の概要**

1. 所掌する業務の概要  
国土交通省は、国土の総合的かつ体系的な利用、開発及び保全、そのための社会資本の総合的な整備、交通政策の推進、観光立国の実現に向けた施策の推進、気象業務の健全な発達並びに海上の安全及び治安の確保を図ることを任務とし、この任務を達成するために必要な事務をつかさどる。

2. 定員数 58,501人

3. 歳入歳出決算の概要

- 一般会計 (歳入) 8,564億円  
(歳出) 66,697億円
- 自動車安全特別会計 (歳入) 6,248億円  
(歳出) 4,307億円
- 東日本大震災復興特別会計 (歳入) 1,191億円  
(歳出) 7,796億円

**参考情報**

公債関連情報(仮定計算により算定)  
公債発行対象経費及び歳出決算額の累計額等を基礎として配分される本年度末公債残高 822兆7,370億円、本年度公債発行額 35兆5,545億円、本年度利払費 6兆7,593億円

**貸借対照表**

(単位:十億円)

	28年度末	29年度末	増減		28年度末	29年度末	増減
<b>&lt; 資産の部 &gt;</b>				<b>&lt; 負債の部 &gt;</b>			
現金・預金	385	389	4	未払金等	66	61	△ 5
たな卸資産	66	66	0	賞与引当金	41	42	△ 0
未収金等	64	67	3	借入金	613	572	△ 41
貸付金	1,085	1,005	△ 79	退職給付引当金	685	655	△ 29
貸倒引当金	△ 37	△ 37	△ 0	他会計繰戻未済金	13	10	△ 2
有形固定資産	146,072	146,650	577	その他の負債	72	93	20
国有財産(公共用財産除く)	3,307	3,300	△ 6				
公共用財産	142,416	143,015	599				
(うち公共用財産用地)	39,253	39,446	192				
(うち公共用財産施設)	102,775	103,246	470				
物品	348	333	△ 15				
出資金	12,773	13,518	744				
その他の資産	34	37	3				
<b>資産合計</b>	<b>160,445</b>	<b>161,698</b>	<b>1,252</b>	<b>負債合計</b>	<b>1,494</b>	<b>1,436</b>	<b>△ 57</b>
				<b>&lt; 資産・負債差額の部 &gt;</b>			
				資産・負債差額	158,951	160,261	1,310
				<b>負債及び資産・負債差額合計</b>	<b>160,445</b>	<b>161,698</b>	<b>1,252</b>

**業務費用計算書**

(単位:十億円)

	28年度	29年度	増減
人件費	319	324	4
退職給付引当金等繰入額	56	43	△ 12
附帯・受託事業費等	64	66	1
補助金等	3,541	3,560	19
委託費等	5	5	△ 0
独立行政法人運営費交付金	48	48	0
他会計への繰入	2	2	△ 0
庁費等	258	264	6
減価償却費	3,573	3,631	57
支払利息	7	5	△ 1
資産処分損益	401	395	△ 5
その他の業務費用	21	29	7
<b>本年度業務費用合計</b>	<b>8,299</b>	<b>8,377</b>	<b>77</b>

**資産・負債差額増減計算書**

(単位:十億円)

	28年度	29年度	増減
前年度末資産・負債差額	157,569	158,951	1,381
本年度業務費用合計(A)	△ 8,299	△ 8,377	△ 77
財源合計(B)	7,690	7,733	43
配賦財源	6,464	6,473	9
自己収入	453	444	△ 8
その他の財源	771	814	42
無償所管換等	1,323	1,232	△ 91
資産評価差額	667	722	54
<b>本年度末資産・負債差額</b>	<b>158,951</b>	<b>160,261</b>	<b>1,310</b>
(参考) (A) + (B)	△ 609	△ 643	△ 34

**区分別収支計算書**

(単位:十億円)

	28年度	29年度	増減
業務収支	243	253	10
財源	7,967	8,024	56
業務支出	△ 7,724	△ 7,770	△ 46
財務収支	△ 62	△ 59	3
本年度収支(業務収支+財務収支)	180	194	13
資金本年度末残高等	204	195	△ 9
<b>本年度末現金・預金残高</b>	<b>385</b>	<b>389</b>	<b>4</b>

**主な科目の内訳**

(貸借対照表)  
・出資金 13兆5,181億円 (+7,441億円)  
  日本高速道路保有・債務返済機構  
  住宅金融支援機構 1兆4,950億円 (+1,250億円)  
  8兆9,013億円 (+5,025億円)

(業務費用計算書)  
・補助金等 3兆5,606億円 (+194億円)

**主な増減内容等**

1. 貸借対照表  
(資産)  
公共用財産…  
  本年度増加額 4兆7,705億円  
  本年度減少額 △7,508億円  
  本年度減価償却額 3兆4,205億円  
計 5,991億円

2. 業務費用計算書  
補助金等の増減 +194億円

3. 資産・負債差額増減計算書  
平成29年度業務費用合計と財源合計との差額(財源不足) △6,439億円  
(左記(A)+(B)により算出)  
⇒企業会計の「当期純損失」に相当

4. 区分別収支計算書  
財源…配賦財源の増 94億円  
  自己収入の減 △34億円  
業務支出…施設整備費に係る支出の増加 △360億円